

# 【舗装の環境負荷低減に関する算定ガイドブック】

【A4判 142頁 本体価格 3,000円】  
平成26年1月10日初版第1刷発行

## 目 次

第1章 概説	1
第2章 CO <sub>2</sub> 排出量低減値	2
2.1 はじめに	2
2.2 CO <sub>2</sub> 排出量低減値の評価法	2
2.3 CO <sub>2</sub> 排出量低減値の算定例	5
2.3.1 本書で取り上げた舗装工事の概要	5
2.3.2 本書におけるCO <sub>2</sub> 排出量算定の記述方法	6
2.3.3 本書におけるCO <sub>2</sub> 排出量算定上の設定条件	6
2.3.4 本書で用いたCO <sub>2</sub> 原単位	7
2.3.5 各工法のCO <sub>2</sub> 排出量の算定例	9
(1) アスファルト舗装(新設)	10
(2) 舗装打換え工法	14
(3) 路上路盤再生工を用いた舗装工(固化材に普通ポルトランドセメントを使用)	18
(4) 路上路盤再生工を用いた舗装工(固化材に高炉セメントB種を使用)	22
(5) 切削オーバーレイ工法	26
(6) 切削オーバーレイ工法(再生アスファルト混合物を使用)	29
(7) 切削オーバーレイ工法(中温化技術を利用したアスファルト混合物を使用)	33
(8) 切削オーバーレイ工法(バイオ燃料を使用)	37
(9) オーバーレイ工法(層厚3cm)	41
(10) マイクロサーフェッシング工法	43
(11) コンクリート舗装(新設、普通ポルトランドセメント)	46
(12) コンクリート舗装(新設、高炉セメントB種)	51
2.3.6 各工法の細目表	56
2.3.7 CO <sub>2</sub> 排出量低減値の評価例	76
第3章 最大流出量比	79
3.1 はじめに	79
3.2 最大流出量比の評価法	79
3.3 最大流出量比の算定例	89
3.3.1 本書で取り上げた舗装工事の概要	89
3.3.2 各条件の最大流出量比の算定例	90
(1) 路床浸透があり排水管も設置する場合の評価例	90
(2) 路床浸透のみの場合の算定例	106
(3) 路床浸透がなく排水管を設置する場合の算定例	118
付録	130
付録-1 CO <sub>2</sub> 原単位が示されていない資材や新しい資材等のCO <sub>2</sub> 原単位算定方法	130
付録-2 CO <sub>2</sub> 原単位が報告されていない新しい素材等の調査方法の例	135
付録-3 主要なアスファルト混合物のCO <sub>2</sub> 算定の例	137